

短期集中型通所サービスはフレイルの改善や社会参加につながるのか？

小林 憲人^{1,2,3)}, 山中 亮二⁴⁾, 乗船 雄太⁴⁾, 野添 匡史⁵⁾

1)はくほう会医療専門学校赤穂校理学療法学科, 2)神戸大学大学院保健学研究科, 3)訪問看護ステーションゆめかなリハビリテーション科, 4)訪問看護ステーション縁リハビリテーション科, 5)甲南女子大学 看護リハビリテーション学部

はじめに

短期集中型通所サービス

要介護状態になる恐れがある特定高齢者や要支援1・2を対象 ▶ 地域で自立生活を目標
▶ 介入方法に統一されたものは無く、各自治体の裁量に任されている

地域在住高齢者の介入効果レビュー: 筋力トレーニング・運動はフレイル改善する報告 (2015. 鶴川)

短期集中型通所サービス: フレイルを改善できるか否かについての報告は数少ない

目的

短期集中型通所サービス ▶ 機能改善やフレイルの改善、社会参加につながるのか？

対象・方法

短期集中型通所サービスを利用した
特定高齢者と要支援1・2者 (n=40)

除外 (n=7)
途中脱落した者

分析対象者15回の運動プログラム
参加した者 (n=33)

評価項目

メインアウトカム

身体機能評価: 握力、2ステップ、5m歩行、TUG
日常生活活動評価: 基本チェックリスト

基本チェックリストより
フレイル分類
(Satake S. 2017)

8項目以上 フレイル
4-7項目該当 プレフレイル
3項目以下 ロバスト

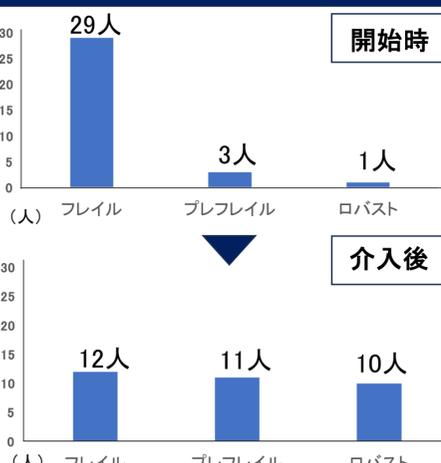
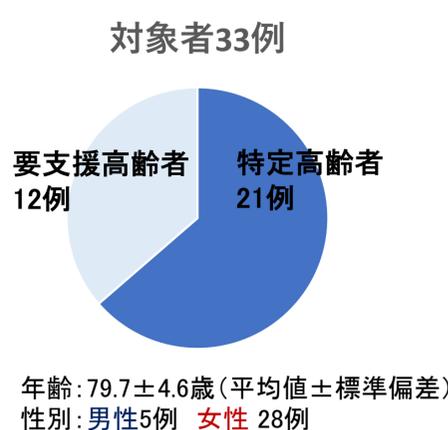
統計処理: Wilcoxon検定、t検定、有意水準は5%未満

結果

フレイル分類

基本チェックリスト

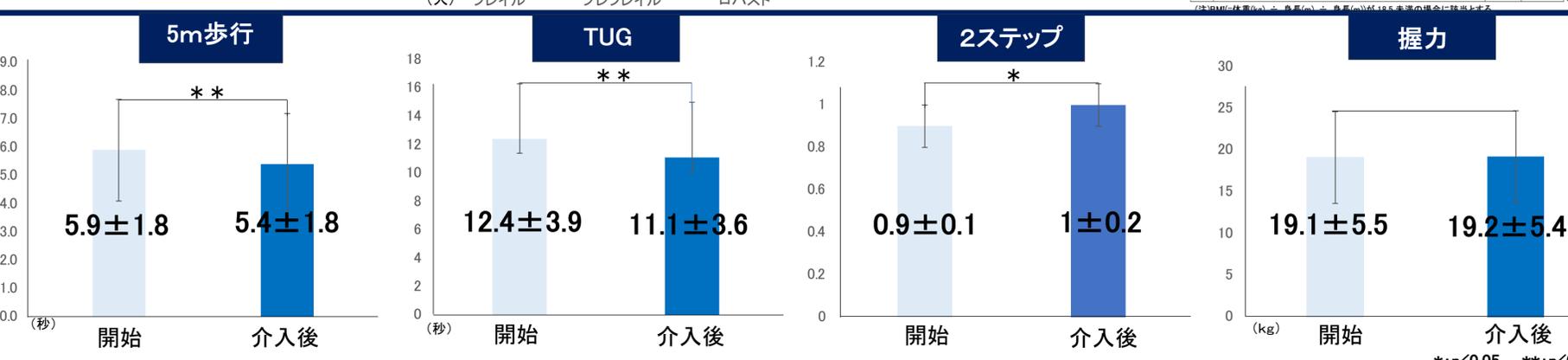
No.	質問項目	回答 (いずれかに○を お付け下さい)
1	バスや電車で1人で外出していますか	0はい 1はい
2	日用品の買い物をしていますか	0はい 1はい
3	預貯金の出し入れをしていますか	0はい 1はい
4	友人の家を訪ねていますか	0はい 1はい
5	家族や友人の相談にのっていますか	0はい 1はい
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0はい 1はい
7	椅子に座った状態から何もつまずかずに立ちあがっていますか	0はい 1はい
8	15分くらい続けて歩いていますか	0はい 1はい
9	この1年間に転んだことがありますか	1はい 0はい
10	転倒に対する不安は大きいですか	1はい 0はい
11	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	1はい 0はい
12	身長 cm 体重 kg(BMI= X(注))	
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1はい 0はい
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1はい 0はい
15	口の渇きに気がなりますか	1はい 0はい
16	週に1回以上は外出していますか	0はい 1はい
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1はい 0はい
18	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか	0はい 1はい
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることを行っていますか	0はい 1はい
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1はい 0はい
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1はい 0はい
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1はい 0はい
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1はい 0はい
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	1はい 0はい
25	(ここ2週間)わけもなく虚れたような感じがする	1はい 0はい



基本チェックリスト
開始時 11.7 ± 3.5点
介入後 6.5 ± 3.9点

日常生活関連動作
開始時 2.2 ± 1.4点
介入後 1.4 ± 1.3点

運動器機能
開始時 3.6 ± 1.2点
介入後 2.2 ± 1.5点



考察

- 短期集中型通所サービスは身体機能面の改善を認めたものの改善幅は低値であった
- 基本チェックリストは大きく改善 介入後フレイルは減少, ロバストが増加した
- 終了後33例 ▶ 4例はデイサービスへ移行 ▶ 29例は自主グループ・通いの場へ移行
- フレイルの改善は、身体的要素だけでなく心理・精神的要素・社会的要素が含まれる社会的な交流や地域のサークル活動などの社会参加を促進することも重要と考える

倫理的配慮 説明と同意

兵庫県赤穂郡上郡町地域包括支援センターの承認を得て実施。調査対象者には、文書または口頭にて研究目的や調査方法・内容、倫理的配慮について説明し、研究参加への同意のもと実施した

本演題に関連して、筆頭著者に開示すべき利益相反はありません